

## 9/23「KANAZAWA MIRAI SUMMIT 2021」内、 トークセッション「ジェンダーテックの可能性」を開催します

アイパブリッシング株式会社(本社:石川県金沢市西念1-2-33、代表取締役:福島健一郎)は、SDGs達成に向けた行動へつなげるイベント「KANAZAWA MIRAI SUMMIT 2021」(主催:公益社団法人金沢青年会議所)《2021年9月20-26日(月・祝日-日曜)》内、9月23日(木・祝日)に行われるトークセッション「ジェンダーテックの可能性」を開催いたします。

【URL】[https://www.kanazawa-jc.org/mirai\\_summit/](https://www.kanazawa-jc.org/mirai_summit/)

ジェンダー平等を目指すテクノロジー  
GENDER TECH ジェンダーテックの可能性

9.23 THU 16:00~17:00  
金沢港クルーズターミナル CIQエリア  
○オンライン配信あり

ジェンダーとテクノロジーを掛け合わせた  
ジェンダーテックをご紹介します。

後半ではジェンダーテックの可能性について  
パネルディスカッションを行います

MC  
小島 慶子 氏  
エッセイスト・タレント

Main Speaker  
福島 健一郎 氏  
アイパブリッシング株式会社 代表

Speaker  
岩本 健良 氏  
金沢大学人文学類 准教授

Speaker  
染矢 明日香 氏  
NPO法人ビルコン 理事長

### トークセッション「ジェンダーテックの可能性」詳細

2016年頃にデンマークの起業家イダ・ティン氏が提唱した、「Female」と「Technology」を掛け合わせた造語「フェムテック」。以降、女性性の健康に関する課題をテクノロジーで解決することを目指すフェムテックの動きは世界中に広がり、日本でも様々なサービスが登場しています。

近年、海外では「Gender」と「Technology」を掛け合わせた「ジェンダーテック」という領域が生まれ、ジェンダー平等などジェンダーに関する課題を、ICTをはじめとしたテクノロジーを活用して解決する動きが高まっています。一方、日本国内においてジェンダーテックに関するサービスはまだ少ないですが、これからの成長が期待されています。

このプログラムの前半では、まだ領域として認知の低いジェンダーテックに関し、ジェンダーテックとは何か、海外や日本国内での同種事例をご紹介しながら、ジェンダーテックの歴史や体系についてご説明します。後半では、女性アナウンサーの情報共有と緩やかな連携を目指した団体「女性アナウンサーネットワーク(FAN)」を2021年春に立ち上げた、エッセイスト・タレントの小島慶子氏をファシリテーターに迎え、ダイバーシティやジェンダーの研究に取り組む金沢大学 人文学類 准教授の岩本 健良 氏、「人生をデザインするために性を学ぼう」をコンセプトに性教育に関する講演や啓発を実施するNPO法人ビルコン 理事長の染矢 明日香 氏、弊社代表の福島健一郎の3名でジェンダーテックの可能性について考えるパネルディスカッションを行います。

<タイムテーブル(予定)>

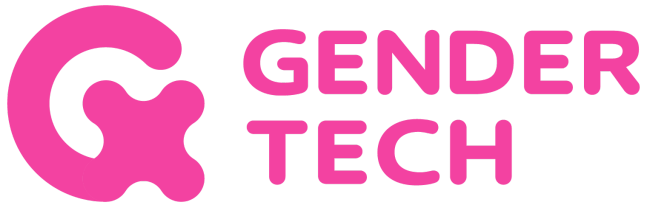
16:00-16:05 オープニング MC・小島慶子氏よりご挨拶

16:05-16:20 ジェンダーテックとは(アイパブリッシング株式会社 宮城より説明)

16:20-16:55 パネルディスカッション「ジェンダーテックの可能性」

16:55-17:00 クロージング

## 「ジェンダーテックの可能性」実施の背景



弊社・アイパブリッシング株式会社では、「社会課題をテクノロジーで解決する」をミッションに掲げ、スマートフォン向けアプリの開発や、テクノロジーを活用し市民協働によるアプローチ(シビックテック)で課題解決を目指すコンサルティング、自治体や企業のDX化支援などを行っています。また、事業を通じてSDGsの目標達成に貢献したいと考えており、社会課題の一つとして「目標5:ジェンダー平等を実現しよう」の解消に向けて、海外の事例調査や新規事業の検討を重ねてきました。

その事例調査の発表の場として、プログラムの前半で、日本ではまだ認知されていない「ジェンダーテック」領域の調査報告をアイパブリッシング株式会社 開発部兼企画戦略室に所属する宮城真海より行い、後半では各分野の有識者と「ジェンダーテックの可能性」について議論し、成長の可能性を感じる点、取り組む際には注意が必要な点などについて考えます。

## 登壇者プロフィール



左より

MC: 小島慶子氏

エッセイスト、タレント

東京大学大学院情報学環客員研究員

昭和女子大学現代ビジネス研究所特別研究員

メインスピーカー: 福島健一郎

アイパブリッシング株式会社 代表

一般社団法人Code for Kanazawa 代表理事

一般社団法人シビックテックジャパン 代表理事

スピーカー: 岩本 健良 氏

金沢大学 人文学類 准教授

スピーカー: 染矢 明日香 氏

NPO法人ピルコン理事長

## 【トークセッション「ジェンダーテックの可能性」実施概要】

プログラム名:ジェンダーテックの可能性

開催日:2021年9月23日(木・祝日)16:00-17:00

会場名:金沢港クルーズターミナル(CIQエリア) ※オンライン配信あり

申し込み方法:<https://peatix.com/event/1968111>

参加費:無料

企画・運営:アイパブリッシング株式会社

## 【イベント「KANAZAWA MIRAI SUMMIT 2021」概要】

イベント名:KANAZAWA MIRAI SUMMIT 2021～次世代に受け継ぐ金沢のまち～

開催日:2021年9月20-26日(月・祝日-日曜)

会場名:金沢港クルーズターミナル 他

開催趣旨:テーマに『ONE ACTION』を掲げ、金沢そして世界の問題や課題のために、様々な地域の人と共に考え、SDGs達成に向けた行動へつなげる機会を作ります。

メインプログラム登壇者:

金沢市長 **山野 之義 氏**

国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット

事務局長 **永井 三枝子 氏**

一般社団法人金沢レインボープライド共同代表 **松中 権 氏**

エッセイスト・タレント **小島 慶子 氏**

台湾デジタル担当政務委員大臣 **オードリー・タン 氏**

公益社団法人金沢青年会議所 理事長 **中島 雄一郎 氏**

この他にも様々なプログラムがございます。

参加費:無料

ウェブサイト:[https://www.kanazawa-jc.org/mirai\\_summit/](https://www.kanazawa-jc.org/mirai_summit/)

主催:公益社団法人金沢青年会議所(JCI金沢)

## アイパブリッシング株式会社について



### 【会社概要】

会社名:アイパブリッシング株式会社

所在地:石川県金沢市西念1-2-33

代表者:福島健一郎

設立:2011年5月10日

URL:<https://www.ipublishing.jp/>

事業内容:スマートフォン向けアプリの開発および販売、オープンデータ化支援(画像データ、GTFS・公共交通データ等)、行政や企業のDX化支援

### 【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

アイパブリッシング株式会社

企画戦略室 白浜

TEL:076-282-9426

e-mail:[info@ipublishing.jp](mailto:info@ipublishing.jp)